

僕だけが  
イケない街



もうあれから十五年も経つのね！  
あつと言っ間だった様に感じるわ！

この子が昏睡状態で発見された日  
から私の時間は止まったままなの。

## 僕だけがイケない街

毎日悟の事を考えて生きてきたわ、  
他の事は一切目入らなかつた。  
頭の中はいつも悟の事ばかり！

私、母親として何一つ  
してあげられてないんだべか。

友達みんな結婚、就職してゆく  
のにこの子は十五年間ただ  
眠っているだけの人生……



そんなことはありません。  
佐知子さん。

園也君：

悟がこれまで生きて来られたのは  
十五年も一人で看病をしてきた  
貴女がいればこそです。  
それは誇りにして良いことですよ。  
きつと彼も判ってくれます。

もう十分過ぎる程  
頑張つて来たじゃない  
ですか？

これからは、

僕も一緒に悟の世話を  
貴女を支えたいんです。  
だから……



それは駄目っしょ  
賢也君

（からかう）  
年上をちよすんでないよ！  
いくら悟の親友でもおだつなや。  
（蘭子にのろ）

ここまで頑張って来たのは  
あんたが手助けしてくれたからやし、  
感謝してらだべさ。  
でもそれとこれとは別だべ？



気持ちほうれしいけど、  
こつたらおぼさん相手にしよっと  
いたましいべさ。  
（もったいないぞ）

わたしがもうちよべっと  
着かったらね！

そうだわ！  
イケメン井羅士なら  
モテモテだべ、  
悟に誰か良い顔を紹介して  
貰えんだべか？

茶化さないでください！  
僕は真剣に真女の事を！  
悟の面倒が見られる様に頑張って  
来たつもりです！  
井羅士になったのも経済的に  
二人の面倒が見れる様にと！

...





んふっ！

んふっ！

ちゅちゅ

…？

びびったべき？  
年増はしつこいだべ。  
本気にさせたら  
おっかななかよ！

！！

やっ！  
固く！

しつこきなら僕も負けて  
ませんよ！  
こんな事で諦める訳には  
いません！

ぐわっ  
ぐわっ



あーもう、  
わたしの  
負けだべ。

ちよっ！ダノっしょ！  
そんなわやくちやにしたら  
痛いべ！  
落ち着かんね賢也君！

嫌ですもう待てません！  
佐和子さんが受け入れてくれないなら  
力すくでも僕のモノにしたい！！  
それだけ本気なんです！

僕の気持ちも判ってください  
佐和子さん！

判ったから  
離すべさ！



え？

はんかくさい子だべ。  
友達に熱を上げる  
なんて、子供の頃から変わっ  
て無いべさ。

離すへ！

離しません！  
ちやんと僕を見て  
ください！

あんたは小学生の頃から  
わたしのこと好きだったんだべ？  
悟の医学生会の写真でもこっちら  
見とったべ。



そうです、あの日からです。  
佐知子さんを女性として意識し始めたのは、  
親友の母親にこんな感情を抱く後ろめたさに  
悩み戸惑いました。  
そんな時に悟が……

その決意は十五年経った  
今でも変わりません。  
僕は貴女を愛して……

目覚めの悟を一人看護する  
貴女を見て決心したんです。  
貴女を一生支えようと！

うわっ、  
デカっ！

てっ……  
聞いてますか佐知子さん！

その十五年分の想いが  
ここに溜まっているって  
ことだべ。  
ズツシリ重たいべさ！

辛い思いさせちゃったべ、  
おぼさんの責任だわさ。  
思い切り吐き出してスツキリ  
すれば考えも変わるっしょ。

賢也君も  
こういうの嫌い  
じゃないかんべ？

こんなの溜め込んでたら  
体に悪いべさ。

ああっ……！  
さ、佐知子さんいさなり  
そんな……！

いつ、  
イヤこれは



「ただをらら  
ごんはほる子供みたいと  
思っただけと  
こんな立派なモノ  
賢也君もすっかり  
大人の男なんだべ」



「男の子だもんね、  
悟もチンホ括めて欲しい  
だべさ」

「悟も起きていたらほ  
誰かとこんな事して  
いたんだべか？」



「佐知子さん  
そんな処まで  
アッ！  
か、感激です！  
こんなの初めてです」

「ウッ！」

「オオッ！」

あら以外？

賢也君って  
余り経験無いん  
だべか？

ならこんなの  
如何だべ

フオオオオオツ！

ズキズキ  
ズキズキ

オオオオツ……！

あ！熱い！  
佐知子さんの中  
とろける様に  
熱い！

アアツ！

何か楽しくなって  
来たべさ。

効いてる効いてる、  
わたしのフェラテク  
過更でもなかんべさ。

んぐっ……  
んぐっ……  
んぐっ……



ああっ！  
佐知子さんの唇に  
包み込まれて、  
気持ち良いです！

ふー

ふー

んんも！  
んぐぐっ！

ああっ先がと、融けるう！

オオツ！

こんな日が  
来るなんて！

シタゴツ！



わたし何やってんだべ？  
悟の寝ている横で  
息子の親友のナンホ  
しゃぶってるなんて…

はいとだけ女だべ。  
(ごやらしい)



僕の愛が…  
十五年間の想いがやっと、  
貴女に届いたん…

ンオオツ！  
激し過ぎますよ、  
そんな強く吸われたら…  
オオツ！



そんなシロジロ見ないでよ、  
恥ずかしいだべ。

年増女のだからしない体で  
がっかりしたべさ？

いいえ……  
綺麗ですよ、  
佐知子さんの体……  
見とれてしまいます。

そんな、  
本心ですよ！

嘘でもうれしいべさ。

賢也君は子供の頃から  
口が達者だったべ、  
それで弁護士になったん  
じゃないんだべさ？

佐知子さんは  
僕のことそんな  
風に見てたん  
ですか？

ムムム

何だべ、  
このこちよはゆい  
感じ懐かしいべさ。

なんて冗談だべ、  
本当立派な大人に  
なったべさ。

コロもすいぶん  
立派に成長して  
いるべさ？

何か忘れていた物を  
思い出した時の様を  
感じたべ。



女として求められる喜びに体が火照る

佐知子さん好きです。愛しています。

あつ、ああん！



貴女が欲しい。貴女のすべてが！

ずっと、ずっと想っていました。貴女だけを！

背後から突き付けられる熱くたぎる雄の欲情が愛おしい

くすぐるような年下男の甘い囁きが耳に心地好い

あん！



もっと強引に男の本気を見せねば伝わらんべ？

井藤士先生、女をその気にさせるには言葉だけじゃ駄目だよ。



こちらですか！

どうです僕の男として  
本気を認めてくれますか？

賢也君：

この十五年間  
ひたすら僕の看病に  
明け暮れ疲弊してゆく  
貴女を見るのが  
辛かった。

僕の方で何とか貴女を  
救いたかったが  
時間が掛かりましたが  
やっつとその時が来た！

貴女を女に、

佐知子を  
僕の女にします！

アハハ

アハハ

アハハ



アッ!

アーン!



アアッ!

ひっ!

アッ! アッ!



ちよつ、賢也！  
そんなけつはらんと、  
ふんばら  
落ち着くたべ！

激しく腰を振り立て  
思いの丈をぶつける  
若の奥から揺さに揺られる  
体

突き込まれる熱い塊が  
横の侵入に歓喜する

彼の気持ちに添えたい、  
この雄の欲を受け止めたい、  
わたしの雄欲が熱く疼いて  
どうしようもない……

ごめん悟、  
今だけは女に……  
彼の女になるへさ……

ハッ……

RR!! RR!!

もっ……  
もっ……  
ケンヤ……



佐知子……

呼び捨てで良いよさ、  
ケンヤの女にして  
くれるんだべ……

はあ……

もちろんです、  
さ、佐知子はもう  
僕のモノですよ

はあ

あつやつと  
貴女が僕の手の  
中に……

心地よい  
温もりこの匂い、  
全てが想像していた  
通りだ……佐知子……

アッ

アッ



自らのモノになった事を  
確かめる様に体中を  
揉みしだく大きい手

強くたくましい腕に  
抱き締められ  
雄の体臭に包まれ  
女の私喜びの囁きを  
上げる

アアッ！

アッ

アアツッ！  
いいっ！

ケンヤ、キョー……  
アアッ……  
イイ……

イイ絶当たつて  
るへさ、  
ケンヤのチカチン！

佐知子のもイイよ  
ヌルヌル絡み付い  
て堪らないよ。  
ほら、もつと可愛い声  
聞かせてよ。

そんな恥ずかしいへさ、  
年上をちよすもな……  
(からかう)

(めちやくちや  
わやくちや  
感じるへさ！)

アアツッ駄目だべ、  
腹肉撫んじや……アッ！  
そこは持つ所じや  
無いへさ！

感じ過ぎて  
全身汗でべちやへちや  
だへさ……

アアツッ！

これ以上は  
ほんすけないへさ……

聞こえるか悟ッ

悟、判るか？  
彼女はまたこんなに女  
なんだぞ！

アアア！

女を捨て十五年間  
ただひたすら  
母であらうとしても  
体は忘れていないんだ！  
愛される女の喜びを……

アアア！

目を覚ませ悟！  
彼女が大切なら起きて  
母親と言う重責から  
佐知子を開放してやってくれ！

佐知子の人生を  
取り戻させてくれ……

たのむ、悟！

アアア！

アアア！

え？  
何？

何処行くの  
ケンヤ？





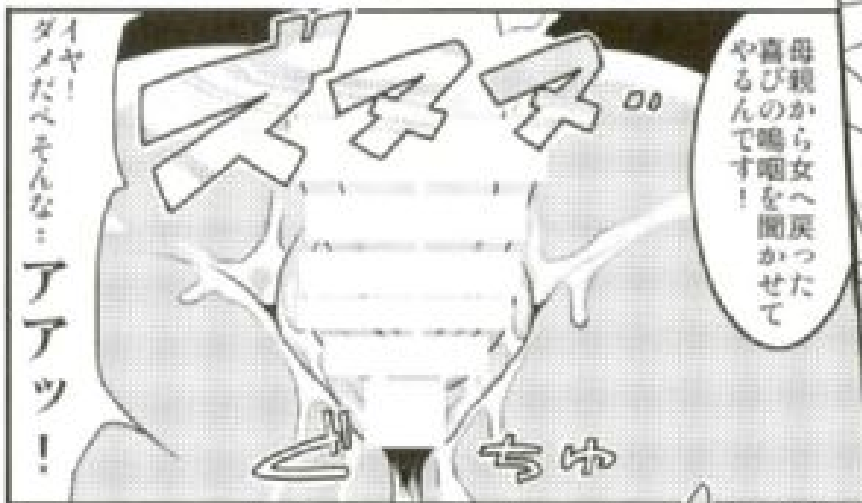
彼にも聞かせるんですよ、貴女の声！



駄目だべさ、そつちは悟の部屋しよ。

判ってますだから来たんです。

ケンヤ！あんた何をする気なん



母親から女へ戻った喜びの囁きを聞かせてやるんです！

ダメだべそんな：アアツ！



それで良いんです、聞かせてやるんです！貴女の喘ぎ声で悟を目覚めさせてください！

ほら、もつと大きな声を出して！女の本気のイキ声を聞かせてください

ダメよ、ダメだべ！さ：悟に聞かれてしまうべさ！

そんなの酷いべ：母親失格だべさ！



悟!

な、何言ってるへえ、  
そんな事出来る訳な...

喘ぎ鳴くメス声で  
雄の性欲を自覚め  
させるんです

ぐわん!

ぐわん!

アアツッ!  
イヤッ!  
こんな声聞かれたら  
悟にはれちやうべさ、  
女の顔を見られちやう  
だわ!

さあ、速産しないで  
早く悟に聞かせて  
あげてください!

ぐわん!

ケンヤの馬鹿!  
馬鹿、バカー!

それが狙いです。  
一気にイカせるぞ、  
佐知子!

甘く見てたべ、  
こんなに簡単に  
ない様にされる  
なんて！

悟の為にイイ母で  
在ろうと女を捨てて  
頭張って来たのに  
もう駄目だわ、  
この子の顔まともに  
見れないべき！

なしてこんなにカラダが  
感じるんだべ？  
頭の中わやくちやだわ！  
このまま母親なんて辞めて  
堕ちて往けたら！

女に戻れたら  
どんなに楽だべき！

もう駄目、  
イっちやう！

ごめんね悟

聞こえる悟？  
これがわたしの本性  
女の顔した藤沼佐知子  
あんたの母親だべ



ホム  
4



アアツ!  
オオオオオツ!

ビクーン!

ン...  
グツ!







それでも無い様です。見てください。悟の股間の膨らみ。

悟を覚醒させる為にも男の本能を刺激したんです。

はあ...

...んんん

さっきはびびったべさ。なしてあんなこと？

はんかくさいわ。ケンヤらしくないだべ。



したっけ、それはケンヤのコレのおかげだわ。わたし一人じゃ出来ないことだべさ。

悟の為にこれからも協力して貰えるだべ？



さ...悟が！勃起った！

悟には聞こえてるんですよ。貴女の声が！

佐知子の声に悟の男が反応したんです。悟も健全な成人男性なんですすよ。



喜んで！

ケンヤ愛してるべさ...

僕だけがイケない街 発行 我楽多屋  
2016/05/01 猫御飯  
garakutaya0@gmail.com  
印刷 (有)ねこのしっぽ 様

GARAKUTA-YA

僕だけがイケない街